

# 具体事例に学ぶ製造現場のDXで最も重要なこと

- 製造現場のDX化を進めたいが、何から始めて良いかわからない
- 製造現場のDXに着手しているけどなかなか進まない…
- 他社の成功事例を聞いてみたい…

**先着20名  
(無料)**

こういったお悩みの方はぜひご参加検討ください！

DXは中小製造業にとっても今や避けて通れない課題であり、会社の成長戦略を描いていく上で重要な手段の一つです。限られたリソースを活用しながらも最大の効果を生み出すために、具体的な事例や実践方法をお伝えします。北九州DX大賞準グランプリ受賞の“戸畠ターレット工作所”とIoT量産・データビジネスのノウハウをもった“イジゲングループ”が製造業DXの具体的な進め方はもちろん、他社での成功事例や失敗事例をご紹介します！

**日時** 2026年2月4日(水)14:00~16:00 (開場13:30)

**場所** 黒崎ひびしんホール 1階・会議室B・C  
(北九州市八幡西区岸の浦2丁目1-1/JR黒崎駅から徒歩8分)  
<https://www.kurosaki-bunka.jp/access/index.html>



**対象者** 経営者、経営幹部

**申込締切** 2月3日(火)

**申込方法** 下欄「参加申込書」に必要事項をご記入の上、FAXにてお申ください。  
大阪投資育成のHP、または右の二次元コードからもお申いただけます。  
※同業の方からのお申込はお断りさせていただきますので、ご了承ください。  
◎リアル限定申込URL (<https://sbic-wj.seminarone.com/bf2066-r/event/>)

**講師**

イジゲングループ株式会社  
PDB本部 マネージャー  
平畠 輝樹



・国立北九州工業高等専門学校 機械工学科卒業  
・元トレッタキャツツ取締役 サービス開発本部長  
(マーケティング・CS・開発の統括責任者)  
・公益財団法人 北九州産業学術推進機構(FAIS)  
ロボット・dx推進センター  
コーディネーター

**講師**

株式会社戸畠ターレット工作所  
DX推進課 課長  
中野 貴敏



・九州国際大学 法学部・法律学科卒業  
・北九州市IoT実践研究会 主宰  
・公益財団法人 北九州産業学術推進機構(FAIS)  
ロボット・dx推進センター  
コーディネーター

※参加申込いただきました個人情報は、参加者名簿として講師機関と共有し、セミナーの企画・運営・実施のために利用する他、関連するアフターサービス、必要な情報提供及び投資育成制度に関する各種ご案内のため使用いたします。また、申込された方には出席・欠席を問わず講師機関及び弊社より後日ご連絡させていただく場合がございます。

**FAX:092-724-0657**

※受付書のFAXをご希望の場合は、下記チェック欄にチェックをお願いします。

**北九州黒崎開催「具体事例に学ぶ製造現場のDXで最も重要なこと」(2026/2/4)申込書**

会社名	TEL	
所在地 〒	FAX	受付書のFAXを希望する <input type="checkbox"/>
部署 役職	フリガナ 氏名 (E-mail)	